

1. はじめに

10月に入り、すっかり秋が深まってきました。朝晩の冷え込みが厳しくなり、木々の紅葉が日に日に進んでいます。雨の日には特に寒くなりますが、建物の中は暖房が効いており快適な環境です。そのため未だ半袖やタンクトップの洋服を着ている学生もいます。日本は厚着をして寒さをしのぎますが、こちらはそうではないようです。些細な所にも文化の違いを感じます。

授業ばかりの毎日ではありますが、今月の初めには **Fall Break** という連休がありました。私は友人に **Turkey Run State Park** という自然公園に連れて行ってもらい、ハイキングを楽しみました。この公園には **Nature Center** も併設されており、野生動物を間近で観察することができました。自然にあふれたこの地域ならではの経験ができ、非常にうれしく思います。図1に **Turkey Run State Park** の様子を示します。

今月は勉強ばかりでなく、いろいろなことに挑戦した1ヵ月でしたので、詳細を報告します。



図1 Turkey Run State Park

2. RHITでの生活

RHITは多忙なスケジュールにもかかわらず、たくさんのイベントが開催されています。私は、アジア出身の友人3人とチームを組み、**Trivia Night** というイベントに参加しました。1チームに1台のパソコンの使用が認められ、次々と出題されるクイズの合計得点を競いました。1問にかけられる時間は60秒しかなく、時事問題や政治問題、スポーツなど幅広く出題され、難易度が非常に高かったです。日本に関する問題も出題され、ポイントを得ることができました。友人たちの大健闘で、4位という記録を残し、いい経験をすることができました。こうした企画は、学生たちが主体となって行われており、忙しい中、様々なことに積極的に取り組むRHITの学生たちの姿勢には感心します。図2にクイズに取り組んでいる様子を示します。

今月の半ばには **Harvest Festival** というイベントが開催されました。世界各国の文化を学び、その地域にしかない料理を楽しもうという趣旨のイベントです。私たちが日本のブースを設置することになり、お好み焼きを振舞うことにしました。たくさんのお好み焼きを作るのは大変でしたが、たくさんの方が喜んで食べてくださいました。日本に来たことがある学生たちもお好み焼きが好きだということを言っていたので、ソースのような濃い味が外国人の味覚に合うようです。英語で日本食の説明をするというのも非常にいい経験になりました。

RHITには様々な国から留学生が集まってきているので、異文化交流が盛んです。私もアメリカの文化だけでなく様々な国に興味を持てるようになりました。今後も、お互いに文化を学び紹介しあう **Give & Take** を積極的にしていきたいと考えています。図3にイベントの様子を示します。



図2 Trivia Night



図3 Harvest Festival

3. 科目の履修

今学期の履修が始まってから1ヶ月が経過し、先生方の話す英語にも慣れてきました。最初は単語と単語の切れ目を認識することができず、録音した先生の声を何度も聞きなおしていました。最近ではわからない単語は予想して聞くことができるようになり、理解度も向上したと感じています。以下に科目ごとの詳細を示します。

Cell structure and Function

教科書の進度が非常に速いです。週に4日講義がありますので、1週間ほどで1チャプターが終了し、Quiz(小テスト)があります。日々の予習・復習と、Quizや試験の勉強・復習に追われています。生物学は、日常英語とは異なる膨大な量の専門用語を覚えなければならないので、留学生にとっては大変な学問だそうです。私が一番厄介だと思っているところは、日本語では同じ意味の単語がいくつも存在する場合があります。例えば、DNAについての単元では“複製”の意味を持つ「reproduction」と「duplication」という二つの単語があります。問題によって使用される単語が変わるので記憶しなければいけない単語は膨大です。地道ではありますが、こつこつと勉強しながら知識を吸収しています。まだQuizが4つと試験が3つありますので、今よりもよい点数を目指して学習を続けていきます。

College English

毎日たくさんの宿題が出されます。特に難易度が高い単元はListeningで、ラジオ番組などの音源を聞きレポートを提出しなければなりません。また最近では、グループでの課題に取り組んでいます。4人1組になり、1種類の商品を提供する会社を設立します。週1回集まり、毎週与えられるテーマについて話し合います。最終的には開発した商品の宣伝のプレゼンテーションを行います。現在は、消費者アンケートを作成し調査計画を立てているところです。こうした実践的な英語を学べるところは非常に興味深いです。

Japanese Culture and Language I

学生たちは早くもひらがなとカタカナを習得し、漢字の学習をし始めています。レストランでの注文の仕方を学習したり、チラシを実際に読んでみるといった実践的な授業が行われています。またFacebookを利用して、金沢工業大学とRHITの学生と一緒にお互いの言語を学習する取り組みも行われています。私は授業の補佐をするとともに、金沢工業大学の紹介と私の趣味についての2つのプレゼンテーションを授業中にさせていただきました。日本では聴衆の反応が少ないことが多いですが、こちらの学生たちは反応を返してくれるため、発表者側が話しやすい環境だと感じて

います。

4. クラブ活動

Zumba Club

ラーニングセンターで知り合った友人に誘われて、加入しました。毎週火曜日と木曜日の夕方 5 時 30 分から Zumba と呼ばれるダンスをしています。Zumba はコロンビアで生まれたフィットネスプログラムで、主にラテン音楽のステップ(サンバ、サルサ、メレンゲ、マンボなど)から引用されたものだそうです。非常に速いテンポで激しいダンスですが、体を動かすことができるのでリフレッシュすることができ、楽しいです。アメリカらしく“習うより慣れろ”スタイルなので、インストラクターや友人の動きを真似しながら少しずつ動きを覚えているところです。

(参考 URL : <http://dance.about.com/od/typesofdance/a/Zumba.htm>)

BSEC

今月の活動は、メンバーが集まって試験勉強をするのが中心でした。大多数の学生が大学から程近い寮に住んでいるため、夜遅くまで活動することができます。私は夜 8 時から 10 時までの勉強会に参加し、わからない箇所を質問しあって試験対策をしました。

5. おわりに

交換留学が始まり、早くも 2 ヶ月が経過しようとしています。こちらの生活にもすっかり慣れることができました。毎日楽しく過ごしている分、時間の流れが非常に早く感じます。早くも来月の半ばには今学期が終了します。そのため先日、次学期の科目登録を行いました。現在履修している科目はたくさんの宿題やテストがありますが、1 つ 1 つを大切にこなしていきたいと思います。

これからの季節は、Halloween や Thanksgiving、Christmas といったアメリカならではの行事がたくさんあります。本場の行事に積極的に参加し、こちらの文化を肌で感じながら吸収したいと思います。また、早ければ 11 月から雪が降るそうです。健康な体があってこそその留学生活ですので、しっかりと体調管理をして風邪など引かないようにしたいと思います。